海洋エネルギー研究所

　海洋エネルギー研究所は、海洋エネルギーに関する研究教育及び科学技術を戦略的に推進する国際的な先導的中核研究拠点として、海洋エネルギーに関する研究教育を総合的かつ学際的に行い、その研究基盤を確立するとともにその利用促進に貢献することにより、21世紀の地球規模でのエネルギー問題と環境問題の解決に寄与することを目的としています。

　特に、新しい概念を導入した海洋温度差発電、潮流・海流発電、洋上風力発電、波力発電を中心に、海洋流体エネルギー、海洋の有する膨大な種々のエネルギー及びエネルギー物質の回収とその複合的高度利用、海洋エネルギー利用における海洋環境の解明に関する基礎的応用的及び実証的な研究を行っています。また、本研究所は海洋エネルギーに関連する全国の研究者及び学協会等の要望に対応して、研究施設及び設備を開放するとともに、国内及び海外の研究者と協力して、我が国の海洋エネルギーに関する学術研究を推進する共同利用・共同研究拠点です。共同利用・共同研究設備を利用した国際人材育成の一環として、「国際的若手研究者のための海洋エネルギーに関する国際プラットフォーム人材育成事業」や若手研究者の修士号・博士号を取得を支援するために「若手研究者のための国際インターンシップ・共同利用支援事業」を行っています。

1．海洋エネルギーに関する総合的な研究、特に、海洋温度差エネルギー・波浪エネルギー・潮流エネルギー・洋上風力エネルギーに関する基礎的・応用的研究及び海洋エネルギー・資源の利用等に関連する研究開発
2．本学の学生に対する教育研究指導
3．本学の海洋エネルギーに関する教育研究の支援及び推進
4．国内及び海外の技術者の研修
5．国内及び海外の海洋エネルギーに関する研究機関等との連携及び研究協力の推進
　（海洋エネルギーに関する中核的研究拠点の役割）
6．国際シンポジウム、フォーラム、国際若手人財育成事業、公開講座等の開催
7．定期刊行物「海洋エネルギー研究」の刊行
8．海洋エネルギーに関する国際的なデーターベースの構築と情報発信

設置機器	
海洋温度差発電実験装置（30kW、9kW)	大型コンピューター
海水淡水化装置	温度差発電研究プラント
水素製造・貯蔵装置	海洋流体エネルギー試験水槽
リチウム回収実験装置	回流水槽
海洋深層水環境実験装置	